

東京にもど戻った勝はまさる師範科1年生にしはんか復学し、ふくがく勉強をがんばったことから、しはんかそつぎょう師範科卒業の時はせいせきゆうしゅう成績優秀で、とくべつ作曲科2年に特別にへんにゆう編入(※38)になりました。

しかし、これを良いことに勉強をさぼったためらくだい落第(※39)してしまいました。

へんにゆう
※38 編入

そしき だんたい
大きな組織や団体に小さいものが組み入れられること。

らくだい
※39 落第

上級の学年に進級できないこと。

それに、実家の料理屋は戦後の貯金の封鎖(※40)やインフレ

(※41)により経営が悪化して廃業(※42)してしまったのです。

これにより実家からの仕送りもなくなり、やけになっていました。

そのときに一橋大学の合唱団から指揮者の誘いがあり生

活のため引き受けました。また、八王子実践女学院の音楽の

講師(※43)のアルバイトもしました。この高校の校歌は勝が
作曲したものです。

※40 貯金の封鎖

私たちの預貯金・不動産などの財産を没収すること。

※41 インフレ

物がよく売れるため、事業業績が上昇し、従業員の給与も上がり続け好循環をもたらすこと。

※42 廃業

会社あるいは個人事業主がその理由にかかわらず自主的に事業をやめること。

※43 講師

講演や講義をする人。



八王子実践女学院の講師時代の佐藤勝